

夏休みで売行き好調！『小学生がたった1日で 19×19までかんぺきに暗算できる本』が50万部を突破

このたび、『小学生がたった1日で19×19までかんぺきに暗算できる本』（小杉拓也：著、ダイヤモンド社：刊）の発行部数が50万部を突破しました。

本書は2022年12月7日の発売以降、小学生だけではなく10代～80代まで幅広い年代から人気を得てきました。この本で紹介している「おみやげ算」は学校では習わない計算方法であるため、どの年代の読者も新鮮な気持ちで取り組めることが人気の一因です。親と子で1冊ずつ購入するご家庭も多く、家族時間の増える夏休みシーズンに入ってから、ファミリー層を中心に売行きを伸ばしています。



小杉拓也：著

『小学生がたった1日で19×19までかんぺきに暗算できる本』

ダイヤモンド社刊

■『小学生がたった1日で19×19までかんぺきに暗算できる本』

著者：小杉拓也

定価：1,100円（税込）

発売日：2022年12月7日

発行：ダイヤモンド社

判型：B5並製・96頁

<https://www.amazon.co.jp/dp/4478116563>

■著者プロフィール:小杉拓也(こすぎ・たくや)

東京大学経済学部卒。プロ算数講師。志進ゼミナール塾長。プロ家庭教師、SAPIX グループの個別指導塾の塾講師など 20 年以上の豊富な指導経験があり、常にキャンセル待ちの出る人気講師として活躍している。

現在は、学習塾「志進ゼミナール」を運営し、小学生から高校生に指導を行っている。毎年難関校に合格者を輩出している。算数が苦手な生徒の偏差値を 45 から 65 に上げて第一志望校に合格させるなど、着実に学力を伸ばす指導に定評がある。暗算法の開発や研究にも力を入れている。

ずっと算数や数学を得意にしていたわけではなく、中学3年生の試験では、学年で下から3番目の成績だった。数学の難しい問題集を解いても成績が上がらなかったため、教科書を使って基礎固めに力を入れたところ、成績が伸び始める。その後、急激に成績が伸び、塾にほとんど通わず、東大と早稲田大の現役合格を達成する。この経験から、「基本に立ち返って、深く学習することの大切さ」を学び、それを日々の生徒の指導に活かしている。

著書は『ビジネスで差がつく計算力の鍛え方』『この 1 冊で一気におさらい! 小中学校 9 年分の算数・数学がわかる本』(ともにダイヤモンド社)、『改訂版 小学校 6 年間の算数が 1 冊でしっかりわかる本』(かんき出版)、『増補改訂版 小学校 6 年分の算数が教えられるほどよくわかる』(ベレ出版)など多数。

【本リリースに関する報道お問い合わせ先】

株式会社ダイヤモンド社 宣伝プロモーション部

〒150-8409 東京都渋谷区神宮前 6-12-17

TEL: 03-5778-7244

MAIL: pr_info@diamond.co.jp